

籾黄化率情報〔こしいぶき（8月17日）〕

上越農業普及指導センター

1 籾黄化率

5月10日に田植えをしたこしいぶき（出穂期7月18～19日）では、籾の約半分～7割程度が黄化していますが、ほ場によりばらついています。

表 8月17日現在の積算気温、籾黄化率、刈り取り適期予想

品種	地点	田植	出穂期	出穂期後 積算気温※	籾黄化率	刈り取り 適期予想
こしいぶき	下稲塚	5/10	7/18	761℃	72%	8/23 頃
	潟町	5/10	7/19	783℃	59%	8/25 頃

※ 現地ほ場に設置した積算温度計の実数値

2 今後の管理

（1）適期収穫

- ア 籾黄化率が85～90%に達した時期が収穫の適期となります。出穂期後の積算気温をめやすとして活用し、実際の収穫適期はほ場ごとに籾黄化率を確認して判断しましょう〔積算気温表は、普及指導センターHP（<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/jouetu-fukyuusennta/>）で公開しています〕。
- イ 早生品種は出穂期後の登熟期間が高温で、刈り遅れによる胴割粒や基部未熟粒の発生リスクが高くなっています。刈り遅れにならないように、計画的に収穫作業を進めましょう。

（2）水管理

- ア 稲の活力を維持するため、出穂期25日後までは地域の番水計画等を確認し、計画的に飽水管理を継続しましょう。また、暑いときに深水にすると根腐れを助長し、収量・品質の低下につながるので、湛水するときは3cm程度の浅水にしましょう。
- イ 台風等の影響で乾燥した強風や極端な高温が予想される場合は、白穂等の発生を防ぐため早めにかん水しましょう。

※限りある農業用水は地域全体で大切に使い、かけ流しは絶対にやめましょう。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

<参考>こしいぶき粳黄化率

➤ 下稲塚〔出穂期後積算気温 761℃、粳黄化率：平均 72%〕



➤ 潟町〔出穂期後積算気温 783℃、粳黄化率：平均 59%〕

